

北陸発!

JICA海外協力隊 活動報告

新型コロナウイルス感染症拡大により、現在、一時帰国・待機中となっている北陸3県のJICA海外協力隊員の派遣国での活動と現在の取り組みを紹介します。

福井県大野市出身 **西尾 高広**さん

2018年度2次隊 / 派遣国: フィジー / 職種: 野球



野球用具を寄贈された福井県青年海外協力隊を支援する会の福島さん(右)と西尾さんご本人(左)

私は、2018年10月から、フィジー共和国に野球隊員としてフィジー野球・ソフトボール協会、ナショナルチームの強化・編成、そして首都であるスバ近郊での巡回指導をメインに活動しています。配属後、協会が管理するグローブを数え、40個弱しかなく、チームで野球を練習するには不足していました。その時、私はフィジーにおける野球の普及や認知のためにも野球用具の支援は必須だと感じました。そこで、福井県青年海外協力隊等を支援する会の協力を得て、福井県の方々から不要になった野球用具600点を提供していただきました。用具の一部を8月7日にフィジーへ発送しました。ご協力いただいた方々に大変感謝しています。現在、私は新型コロナウイルスの影響で一時的帰国中ですが、オンラインで配属先の会長や会員の方と連絡を取り、日々の野球練習のアドバイスを継続しています。協力隊員の任期が満了してからもフィジー野球のためにできることを模索して関わっていきたく思います。



福井県の方々に提供いただいた野球用具

石川県かほく市出身 **松田 智子**さん

2019年度1次隊 / 派遣国: ブラジル / 職種: 日本語教育



一時帰国中に実施した公立小学校での出前講座

私は、2019年7月から2020年3月末までブラジルのピンドラーマ日本語学校で日本語教師として活動をしていました。新型コロナウイルスの影響で、余儀なく緊急避難し、現在は実家のある石川県かほく市に戻って来ています。一時帰国後は、様々な思いの中で葛藤をしましたが、いま私にできることをやろうと奮起し、様々な活動を行っています。現在、主な活動として、インターネットを利用して、日本語のオンライン授業に取り組んでいます。教えている学生は、もともと今年の8月に来日して就業する予定だったベトナム人5名です。新型コロナウイルスの影響で来日が出来なくなりましたが、それでも5名は、日本語力の向上を目指して勉強を続けています。私は必死にモチベーションを保ちながら頑張る学生を見て、いつも感化されています。また、石川県内の小学校に職業紹介として出前講座を行ったり、市立中学校で学ぶ外国人生徒へ日本語学習の支援を行っています。今後も、活動の幅を広げたいと考えています。



日本語学校の生徒に実施したオンライン授業

富山県高岡市出身 **藤田 寿乃**さん

2019年度3次隊 / 派遣国: タンザニア / コミュニティ開発



タンザニアの都市イリンガにあるマーケット(2019年8月)

現在、私は富山県にある自宅からリモートワークによって国際協力に関わる企業でインターンをしており、海外の現地スタッフとのコミュニケーションとデータ収集・分析を日々行っています。この企業でインターンすることに決めた理由は、国内待機期間中に途上国とつながることで、語学力とモチベーションを保ち、途上国の方とコミュニケーションを取る練習をしたいという思いからでした。インターンを始めて約2ヶ月が経った今では、人とコミュニケーションを取ることに対する積極性や対話を通じて情報を得るスキルが向上し、コミュニティ開発隊員に必要とされる、相手の声に耳を傾けながら活動するスキルの基礎が出来たように感じます。新型コロナウイルスによって、派遣が延期になりましたが、今回のインターンを始めたことで、自分の行動次第で夢に近づくことができるのだと気づきました。たとえ選んだ道が遠ざかったとしても、自分の意志と行動で新たな道をつくり、これからも国際協力に関わっていきたくと思います。



イリンガの茶畑の風景(2019年8月)

jica北陸's World

北陸から国際協力を発信!

News Letter 2020

秋号 / AUTUMN

より強靱な社会へ、信頼で共に創る — 新型コロナウイルスへのJICAの対応 —

オンラインセミナーの様子



マダガスカルでの手洗いソング



国境に無関係な未知のウイルスに一つの地球として解決していこうと、現在JICAではウェブサイトの特設ページを開設し、現在と今後の取り組みを掲載しています。青年海外協力隊員らによる手洗いソングによる啓発活動なども掲載されておりますので、是非ご覧ください。

また、JICAでは、保健医療分野を始めとして新型コロナウイルスを克服するための方策について、今後も積極的に取り組み、パートナーである開発途上国とともに、創意工夫してこの困難を乗り越えていく所存です。こうした取り組みにおいては、ものづくり、教育、環境対策、地域農業振興、伝統技術・文化など、世界に誇れる財産をお持ちの北陸の皆様のお力が必要です。JICAの取り組みにご理解ご協力の程よろしくお願い致します。

さらに、JICA北陸では、今後オンラインによる各種イベントも実施していくことで、途上国の生活・文化・経済などの情報やSDGsに関する情報の提供、多文化共生のためのお手伝いを致します。また、北陸3県のJICA海外協力隊や本誌でも紹介しておりますJICAが招へいしている留学生・研修員による生の情報も提供して参ります。JICA北陸のこれからの取り組みにもご期待ください。



JICAの取り組みはこちら



SDGsに関する各種資料、情報はこちら



JICAが協力したオンライン学習用アプリ「SHEP game Fun Fun Farming!」はこちら(サイト内3つ目の記事です)

JICA北陸 新スタッフ紹介 — NEW STAFF —

松山 優子さん (富山県デスク 国際協力推進員)

はじめまして! コロナ禍の6月より、JICA北陸の富山県デスクにて国際協力推進員をしております松山優子と申します。元青年海外協力隊員(派遣国: メキシコ、職種: 青少年活動)で、富山県出身です。久しぶりに地元に住みながら、少しでも富山の方にJICAをアピールすべく、日々奮闘しております。こんな時だからこそ、笑顔で頑張ります!



よろしく
お願いします!



独立行政法人 国際協力機構 北陸センター(JICA 北陸)

〒920-0853 石川県金沢市本町 1-5-2 リファーレ(オフィス棟)4階
TEL 076-233-5931 FAX 076-233-5959

JICA 北陸ウェブサイト <http://www.jica.go.jp/hokuriku/>

Find us on f

JICA 北陸



ここからアクセスしてね!



古紙パルプ配合率90%再生紙を使用